

140126 質的研究セミナーアンケート集計

(アンケート回収対象者84名(参加総数101名)のうち、63名より回答を得た。63名を分母として%を算出)

Q1 セミナーのことは何で知りましたか。当てはまるものすべてに○をしてください。

1 学会誌に同封されていたチラシ	29 (46%)
2 学会のホームページ	10 (16%)
3 他の雑誌の案内	2 (3%)
4 関連団体のホームページ	1 (2%)
5 公衆衛生学会の時のチラシ	2 (3%)
6 知人・友人より聞いた	19 (30%)
7 その他	

Q2 このセミナーに何を期待して参加されましたか

- ・ 今後の自身の研究に役立てるための知識を得る準備として
- ・ 質的研究の具体的な例を知りたいと思い参加しました。(実践例の論文など)
- ・ 具体的な分析方法を知ること
- ・ 一般的に学びたかった
- ・ 質的研究のデザインの方法, 分析の行い方など
- ・ 質的研究をこれから始めるため, 何から手をつけてよいか, 注意点, 研究の楽しさ, 大変さを知りたく参加しました。
- ・ 質的研究の動向と具体的方法について
- ・ 質的研究法への理解
- ・ 質的研究のメソッドをつかって論文を書きたいと思いました。
- ・ 質的研究を計画しているので, 詳細な手法について基礎知識を得ることと, 実践のイメージをつかむこと。
- ・ 質的研究のやり方をざっと知りたい
- ・ スキルアップ
- ・ 分析方法, 結果の妥当性, 評価について
- ・ 質的アプローチを用いた研究手法, まさしくこのテーマについて勉強したく, 参加させていただきました。
- ・ 質的研究初心者です。今後地域診断などをするにあたり知っておきたいと思い参加しました。
- ・ 健康教育分野での質的研究の具体的なやり方や例を知りたい。
- ・ 質的研究に関して (全く質的研究については初めてだったため)
- ・ 質的研究が自分の研究に使えるかどうか
- ・ 質的研究の方法, 分析方法について一からいねいに学びたい。
- ・ 質的研究を始めるにあたって, あらかじめ, どのようなことに気をつけて研究計画を立てればよいかを学びたい。
- ・ 質的研究の手法について学ぶこと。
- ・ 論文化する際のチェックポイント。研究者としてだけでなく, 査読者として
- ・ インタビュー (起立性調節障害を乗り越えた生徒) を質的研究としてまとめていきたいと考えたから。

140126 質的研究セミナーアンケート集計

Q2 このセミナーに何を期待して参加されましたか

- ・ 質的研究を行ったことがないので、基本的なことから実際に行う際につまづく点について知る機会として。
- ・ 質の高い質的研究にするために具体的に注意すべきこと、必要なプロセス、実際研究を行っている研究者の方の指南をいただきたいと思った。
- ・ 質的研究とはいかなるものなのか知りたかった。
- ・ 質的研究の進め方
- ・ 質的研究をやるにあたって、どのようなことを重視すればよいのか。質的研究が「主観的」といわれないために、どのように客観性を高めていけばよいのか。
- ・ 質的研究に対してはまだ初心者なので、これから自分の研究をまとめていく上で質的研究を深く学びたいと思い参加しました。
- ・ 質的研究について学ぶ。
- ・ 質的研究の基本的な考え方など、基礎的な話を聞ければと思いました。
- ・ 質的研究を進める上での留意事項やポイント
- ・ 研究方法について
- ・ 質的研究の具体的方法を知りたいと思った。
- ・ 質的研究の基本
- ・ 質的アプローチを用いた研究手法の具体的な内容について
- ・ 初心者なので、質的研究は始めるきっかけになれば..と思い参加しました。
- ・ 普段の疑問解消。
- ・ 質的研究について詳しく知りたいと思い参加させていただきました。
- ・ 質的研究を高めるためにどうすると良いのかを知ることができる。
- ・ 具体的な質的研究の方法を学びたくて参加しました。
- ・ 質的研究の手法を学ぶこと。
- ・ 量的研究を中心に研究を行なっていましたが、質的研究もすることになり、基本的なところから学習していきたいと思い参加しました。
- ・ 質的研究の具体的な手法について伺いたい。
- ・ 質的なものをどう評価整理していくかなど。
- ・ 質的研究の全体像
- ・ 質的研究の研究デザイン、具体的方法、分析
- ・ 質的研究の基礎
- ・ 研究者から具体的方法や悩みをお聞きしたかった。
- ・ 質的研究の方法論
- ・ 講師の講演、特に混合研究の解説
- ・ 質的研究の方法を設定する際必要なこと
- ・ 質的データのコーディングの方法やデータの活用について
- ・ F G I を行う際のヒント
- ・ 具体的な研究の進め方
- ・ 質的研究の基本を知りたい。

140126 質的研究セミナーアンケート集計

Q2-2 セミナーに対する期待は満たされましたか

1 十分に満たされた	7 (11%)
2 まあ満たされた	35 (56%)
3 どちらともいえない	13 (21%)
4 あまり満たされなかった	6 (10%)
5 全く満たされなかった	0 (0%)

Q3 全体として、今日のセミナーに満足しましたか

1 非常に満足した	15 (24%)
2 まあ満足した	29 (46%)
3 どちらともいえない	11 (17%)
4 あまり満足しなかった	7 (11%)
5 全く満足しなかった	0 (0%)

Q3-2 4または5に○をつけた方に、満足しなかった理由は何ですか

具体的事例の説明はなかった

質的研究の全くの初心者で今回参加しましたが、講義の内容がある程度理解をしている人向けだったのか、理解が難しかった。スライドが多く、話のスピードが速くてついていけなかった。

先生の講義がまとまり悪くて、よく分からなかった

自らがあまりにも初学者すぎて理解できない部分が多かったため

自分にとってはレベルが高かったが、漠然と理解できた

自らの勉強不足のため理解できる部分が少なかった

内容が難しく、事前学習が不足していたから

具体的なコーディングの仕方の例がまったくなかったから

Q6 本日のセミナーに関連することや健康教育・ヘルスプロモーション全般など、日本健康教育学会に期待すること、今後やって欲しいことがあれば、ご意見をお願いします。

- 今日の質的研究セミナーで導入ができたので、是非2〜3日のセミナーで論文に書けるように指導(コーチ)が欲しいと思った。(正会員 40代女性)
- 実践や事例報告を大切にする学会であってほしいと思います。質的研究のチェックリストを是非作成していただきたい。(非会員 40代女性 保健師)
- とても貴重な機会をありがとうございました。自分の理解が追いつかないために満足度は1でなく2ですが、今後もこのような機会があれば参加したいです。紹介された本の販売もあれば嬉しかったです。(正会員 40代女性)
- 大変勉強になることも多く、ためになりました。どうもありがとうございました。できたら直接論文をみていただけるようなサポート体制があればうれしいです。(非会員 30代男性 助手)
- 論文の書き方の前の研究方法(現場向け)(これからデータを集めるとき、すでにデータがあるとき)(正会員 女性30代 管理栄養士)
- 研究法に関するセミナー(非会員 30代男性)
- 参加型で知的刺激のあるセミナーを、または非開催してください。期待しています。(正会員 50代女性 大学教員)
- とても勉強になるセミナーでした。ありがとうございました。自分の勉強不足でわからないこともありましたが、今後勉強したいです。(非会員 20代女性 管理栄養士 健康運動指導士)
- 地区診断技術(PPモデルを中心に)(50代女性 NS 養護教諭一種)

140126 質的研究セミナーアンケート集計

Q6 本日のセミナーに関連することや健康教育・ヘルスプロモーション全般など、日本健康教育学会に期待すること、今後やって欲しいことがあれば、ご意見をお願いします。

- ・ 本日は大変充実したセミナーを開催していただきありがとうございました。今後とも宜しく願い申し上げます。（非会員 40代女性 学生）
- ・ 是非、初心者向けのセミナーを実施してほしいです。学びの場がほしいです。（正会員 30代女性）
- ・ 非会員で参加しましたが、このようなセミナーを1000円という会費で参加できてありがたいです。ありがとうございました。（非会員 40代女性 養護教諭(高校)）
- ・ 今回のセミナーはとても良かったです。続編を期待します。初級編もお願いしたいです。（非会員 50代女性 養護教諭）
- ・ 続編を期待しています。（演習形式で）（正会員 50代女性 大学教員）
- ・ グループワークがあったため、質問を出しやすくてよかったです。また、回答をいただけなかったものもHPにのせてもらえると聞いて安心しました。今回の内容はとても勉強になりましたが、質的研究について、もう少し「1」から学ぶ機会もほしいです。（正会員 20代女性 管理栄養士）
- ・ 査読者としてのチェックポイントを知りたかった。（正会員 30代女性 研究者）
- ・ 総合討論の時間をもっと長くしてほしい。（非会員 20代女性 学生）
- ・ 質的研究の投稿チェックリスト楽しみにしています。（非会員 50代女性）
- ・ 学会の編集委員の先生方のフォローが質問の理解に役立ちました。ありがとうございました。（正会員 50代女性 管理栄養士）
- ・ 今回のことをさらに深めていくような機会をお願いします。（正会員 50代女性 管理栄養士）
- ・ 質的研究アプローチの手法Part 2も企画してほしいです。（非会員 40代女性 看護師、保健師、専任教員）
- ・ この学会は本当に学生に優しい学会で大変素晴らしいです。学ぶ意欲があれば、全ての学会員の先生方が優しく快く受け入れてくださる。何度も研究することにくじけそうになったとき、この学会には助けられた。どうかこれからも学生には優しく、そしてアットホームな学会であってほしいです。私はこの学会に出会えて本等に良かったです。→セミナー参加のための事前Home Workがあったら、より充実できるのではないかと。（学生会員 20代女性 看護師）
- ・ チェックリストを作成 期待しています。（非会員 50代女性 看護大学院）
- ・ 基本的用語をもっと勉強しなくてはいけないと思いました。（非会員 50代女性 管理栄養士、学生）
- ・ GWでファシリテータが入ってくださいでしたが、... ファシリテータではなく、今回の内容ですとリーダーだと思いました。（非会員 50代女性 看護大学院）
- ・ 質的研究具体例（正会員 60代男性 歯科大学教員）
- ・ 実際に、データを使ったワークをして欲しい。今日は総論だったので（正会員 30代男性）
- ・ 質的研究のさらに深めた具体的な論文の書き方（学生会員 20代女性 大学院生）